

コジマシステムチェア KSC-2000

取扱説明書・組立説明書



この度は、当社の製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。
組み立て頂く前に必ず部品が揃っているかを確認してください。
事故防止等のために必ずこの「取扱説明書・組立説明書」をよく
お読みください。
また、製品を末永くご愛用頂き、この「取扱説明書・組立説明書」
は大切に保管してください。

取扱説明書

安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための
ものです。
いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 (取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。)

- この製品は一般家庭用のイスです。座る用途以外には使用しないで下さい。
万一、用途以外のご使用で事故をおこされても、責任を負いかねますのでご了承
ください。
- 強い衝撃を与える、分解や改造をしないでください。特にガスシリンダーに
は高圧ガスが封入されており、お客様での分解、修理は大変危険です。
- 座面の上下調節は必ず座った状態で行ってください。空席の状態で調節され
ますと、座面が急上昇して衝撃によりケガをすることがあります。
- 運搬車・台車代わりに使用しないでください。転倒しケガをすることがあります。
- 可動部の隙間に手を入れないでください。手をはさんでケガをすることがあります。
- ネジがゆるんだままで使用しないでください。本体が壊れてケガをすることが
あります。すぐにネジを締め直してください。安全にお使いいただく為、ネジは定期的に締め直してください。
- 張り地やクッションが破れた状態での使用はしないでください。内部の部品が
露出しケガをすることがあります。
- 座面の先端に座ったり、逆向きに座らないでください。安定性が悪く、転倒し
てケガをすることがあります。
- ストーブなどの火のそばに近づけて使用しないでください。布地などへの引火
による火災やガスシリンダーの爆発が起こることがあります。

点検・お手入れについて

末永くご利用いただくためのご注意

〈樹脂部／金属部のお手入れ〉

- 日常のお手入れは、軟らかい乾いた布で、軽く拭いてください。
- 汚れを拭き取るときにシンナーやベンジン、磨き粉などは使用しないでください。
- 汚れた場合は、中性洗剤をぬるま湯で2~3%程度に薄め、軟らかい布を浸
し、よく絞ってから拭き取ってください。その後、水につけた布をよく絞って、洗
剤液を拭き取ってください。最後に乾いた布で軽く拭いてください。

〈布部のお手入れ〉

- 日常のお手入れは、ブラシや掃除機などで縫い目や隙間のゴミを取り除い
てください。
- 汚れた場合は、中性洗剤をぬるま湯で2~3%程度に薄め、軟らかい布を浸
し、よく絞ってから布部の表面をたたくように拭き取ってください。その後、水
拭きをして洗剤液を取り除き、自然乾燥させてください。
※水にぬれたまま放置したり、化学雑巾を使うと変色することがあります。ご
注意ください。

●背もたれなど、座面以外の部分に座らないでください。安定性が悪く、転倒し
ケガをすることがあります。

●幼児や子供に使わせないでください。手をはさんだり、転倒しケガをすること
があります。

●足が床につかない状態で座らないでください。

●座面の上で立ったり、踏み台として使用しないでください。転倒してケガをす
ることがあります。

●同時に複数人で使用したり、背もたれに重量物を掛けたりしないでください。
本体が転倒し破損やケガをすることがあります。

注意 (取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。)

●床面が、畳や木質のフローリングや塩化ビニール樹脂等の傷つきやすい床面
では、床面にキャスターによるキズがつく場合がありますのでご注意ください。必
ず床にカーペット等の保護材を敷くなどして床材を保護してください。床面に関
する保護はお客様の管理責任となります。傷の付きやすい床面では、本製品を
使用しないでください。

●本製品を移動するときは、持ち上げて運んでください。引きずると、床面を傷め
たりするおそれがあります。

●屋外で使用しないでください。

●昇降レバーは押し下げないでください。折れたり故障の原因となります。

●ガスシリンダー内には、高圧ガスを封入していますので火中に投じたり、異常
な衝撃を与える、分解・切断・押しつぶすなどしないでください。

●製品に高温のモノをあてたり置かないでください。熱により表面が変形するお
それがあります。

●水にぬれたまま放置しないでください。サビや故障の原因になります。

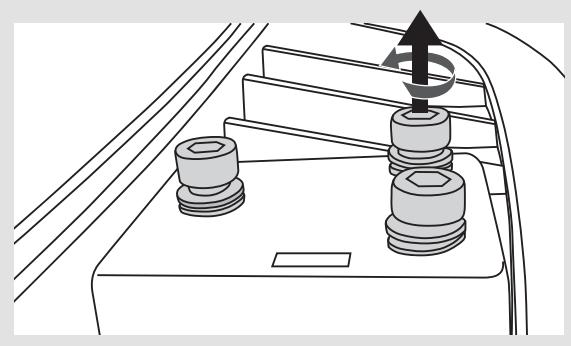
部品一覧

- 組立前に下記部品が揃っているかご確認下さい。



・肘置き用ボルトは取り付けてあります。

肘置き用のボルトは座面裏に取り付けてあります。
反時計回りに回して一度取り外してください。



ご使用方法

高さ調節



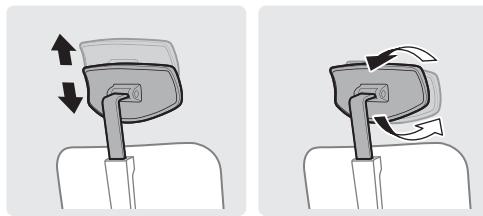
着座後右下のレバーを上に上げてください(①)。
上げた状態で、腰をあげると高さが上がり、
着座すると高さは下がります(②)。
好みの高さでレバーを放し固定してください。

背座ロッキング角度調整



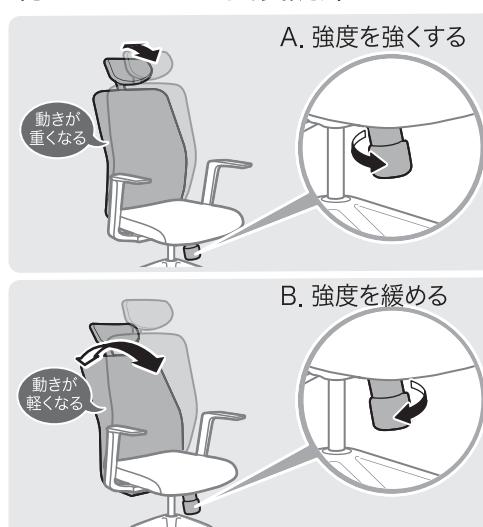
着座後左下のレバーを上げてください。(①)
背座を背中でお好みの位置に合わせて傾けた後
(②)、レバーを下ろして固定してください(③)。

ヘッドレスト高さ・角度調節



●上下に高さが変えられます。
●角度も調節可能です。

背座ロッキング強度調節

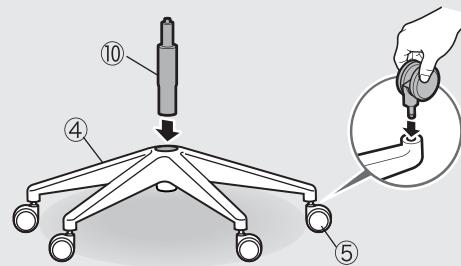


座面の下の背もたれ傾き強度調節キャップを左右に回すことで緩みの調節ができます。

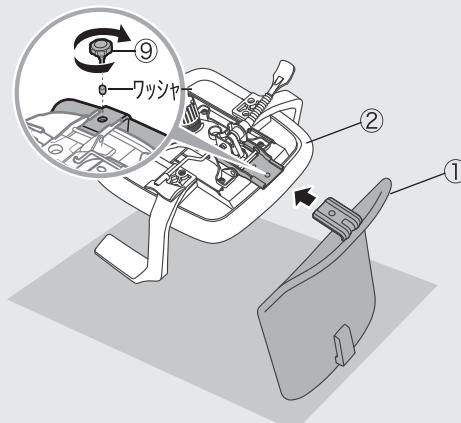
A 傾きの強度を強くする場合⇒時計回りに回す。
B 傾きの強度を緩める場合⇒反時計回りに回す。

組立方法

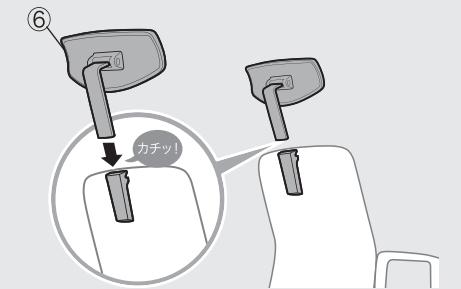
- ④脚部に⑤キャスターを取り付けます。
- ⑩ガスシリンダー上部の赤いキャップを外し、④脚部に差込みます。



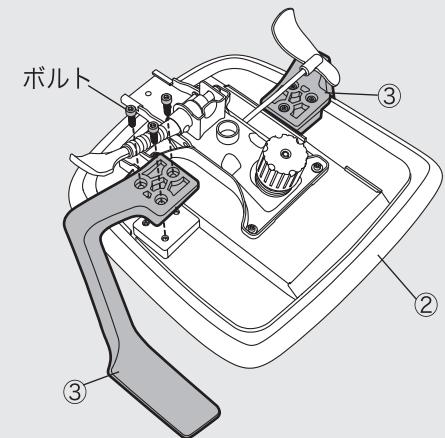
- ①背もたれを図のように②座面裏面のプレートに差しこみ、穴位置を合わせ、⑨背座つまみにワッシャーを付けて時計回りにつまみを回し②座面と①背もたれをしっかりと固定する。



- ⑥ヘッドレストをカチッと音がなるまで押し込みます。



- ②座面裏面に取り付けてある肘置き用のボルト計6本を六角レンチで取り外します。下図のように③肘置き位置を合わせ外したボルトで固定します。



- ②座面中央の穴に⑩ガスシリンダーを差し込みます。



- 組立完了です。

家庭用品品質表示

寸法

外形寸法: 幅660×奥行665×高さ1115-1270mm
座面の高さ: 413-517mm

材質	構造部材: スチール、合成樹脂 表面加工: エポキシ樹脂粉体塗装 張り材: ポリエステル100% クッション材: ウレタンフォーム
----	----------------------------------------------------------------------------

取扱い上の注意:

直射日光又は、熱をさけてください。
著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。

表示者: 小島工芸株式会社

03-3674-2251

MADE IN KOREA